

第四次熱海市総合計画（後期基本計画）進捗状況評価シート

3. 人と自然が共生する社会の創造

施策名	目標 (KPI)	総合戦略 ※	当初値	目標値	実績値	平成28年度の取り組み状況	今後の取り組み
<b>【1】環境にやさしいまちづくり</b>							
(1) まちをきれいにする (廃棄物処理)	ごみの総排出量		23,583 t	21,225 t	23,919t (暫定値)	町内会、熱海市環境衛生自治推進協会等の関連団体による清掃活動や研修等により、ごみの減量や再資源化等について啓発を行った。	ごみ減量や再資源化について、市民・事業者の理解を深めるための研修会の開催、ホームページの内容を充実させるなどを通じて、ごみの減量、有効活用を図っていく。
	1人1日当たりのごみの排出量		1,695 g	1,525 g	1735g (暫定値)	町内会、熱海市環境衛生自治推進協会等の関連団体による清掃活動や研修等により、ごみの減量や再資源化等について啓発を行った。	ごみ減量や再資源化について、市民・事業者の理解を深めるための研修会の開催、ホームページの内容を充実させるなどを通じて、ごみの減量、有効活用を図っていく。
	資源ごみの集団回収量		602,104 k g	662,314 k g	574,853g (暫定値)	町内会、熱海市環境衛生自治推進協会等の関連団体による清掃活動や研修等により、ごみの減量や再資源化等について啓発を行った。	ごみ減量や再資源化について、市民・事業者の理解を深めるための研修会の開催、ホームページの内容を充実させるなどを通じて、ごみの減量、有効活用を図っていく。
(2) まちを美しくする (環境衛生)	環境学習の参加者数		115人	300人	234人	市内小学4年生や各町内会の衛生指導員を対象に、ごみの分別、出し方他、リサイクル教室を通し環境教育の強化に努めた。	将来を担う子ども達に対し、より分かり易く興味を持てる学習内容としたい。また、町内会を代表する衛生指導員の知識向上を図り、町内会単位での環境に対する取り組みや情報交換の強化を行う。
	環境学習の開催数		4回	8回	7回	市内小学4年生や各町内会の衛生指導員を対象に、ごみの分別、出し方他、リサイクル教室を通し環境教育の強化に努めた。	将来を担う子ども達に対し、より分かり易く興味を持てる学習内容としたい。また、町内会を代表する衛生指導員の知識向上を図り、町内会単位での環境に対する取り組みや情報交換の強化を行う。
	下水道接続件数		12,262件	12,512件	12,962件	下水道週間における広報、未接続宅への戸別訪問を実施し、公共下水道への接続を推進した。	引き続き、未接続宅への戸別訪問、各種制度の啓発活動を実施する。
<b>【2】自然を守り継承し、癒される空間の創出</b>							
(1) 自然環境を保持する (自然環境の保全)	温泉湧出量の維持		17,296 <sup>??</sup> 分 (年度末)	現状維持	19,094 <sup>??</sup> 分 (温泉組合資料)	-----	-----
	エコ教室開催数		5回	10回	4回	小学校総合学習の授業と連携を図り、地球温暖化防止について、子ども達がリーダーとなって取り組めるプログラムを実施した。 市内小学校8校に参加を呼び掛けた結果、4校が実施した。	将来を担う子ども達に対し、より分かり易く興味を持てる学習内容としたい。 市内小学校全校(8校)の実施を目指してPRする。
	河川のBOD		平均値1.95m g / <sup>??</sup>	平均値1.4m g / <sup>??</sup>	平均値1.14m g / <sup>??</sup>	毎年、業者に委託し、水質測定を実施している。H28年度末のBOD平均値は1.14m g / <sup>??</sup> であり、目標を達成できた。	BOD平均値の上昇を招かないよう、継続して河川愛護、美化に関する啓発等に努めていく。
	河川浄化協力員数		47名	50名	47名	河川沿いの町内会に、地域を流れる河川環境の保持について理解を求め、協力員を委嘱した。	河川環境を保持していくため、河川沿いの町内会の協力のもと協力員を委嘱していく。また、随時、良好な河川環境を形成していくための意見をいただく。
(2) 豊かな生活空間を創る (緑地・公園・海岸・河川)	公園ボランティアの人数		24人	40人	26人	ホームページによる呼びかけ	広報あたまなどによる活動の紹介など、ホームページ以外の周知方法を行っていく。
	コースタルリゾート計画(渚地区)整備率		81.13%	85%	81.55%	渚第4工区の堤防工事を実施	渚第4工区の早期完成について要望を行なう
(3) 快適な住環境を創る (生活関連施設)	水道管路の耐震化率 (年度末)		36.3%	46.3%	38.1%	H28 布設延長L=5,949m 除却延長L=9,285m	耐震化率1.5~2.0%/年向上
	下水道整備率 (整備面積/全体計画面積) (年度末)		61.2%	62.4%	67.6%	面整備工事を実施し、処理区域を拡大した。	引き続き、未整備区域の面整備工事を推進し、処理区域の拡大を目指す。

※「総合戦略」欄に「○」が記されている目標は、熱海市まち・ひと・しごと創生総合戦略との共通目標である。